

「TEAM EXPO 2025」プログラム

で大阪・関西万博に参加しましょう！



■ 「TEAM EXPO 2025」プログラム参加の流れ

申請
・登録



➡ ① **共創チャレンジ**
内容登録

➡ **取組**
PR!

➡ **新たな出会い・**
共創促進

➡ ② **万博会期中の出展・発表**に応募可
● 「TEAM EXPOパビリオン」
● 「ベストプラクティス」

① まずは「共創チャレンジ」に登録して地域や自社をPR！

社会課題の解決やSDGsの達成に向けた活動、未来へのつながりを作るものなど、
自分たちが描く未来の実現に向けたアクションを共に創っていく**参加型プログラム**です

共創チャレンジ活動例



・分野は問わず！ワクワクする未来へのアクション募集！

① ▶ 廃校を活用したサステナブルな野菜工場

<https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/659>

② ▶ 世界同時1000人

やぶさめ立射演武チャレンジ

<https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/96>

③ ▶ 冠婚葬祭にサメ革の婦人靴

<https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/1258>

世界へ発信！

- ・全国どこからでも、今からでも参加できます！
- ・既に取組んでいるもの、これから取組むものも対象！

■ 登録チームの単位

- ✓ 単一企業内でチームを組み登録
- ✓ 組合や公的機関・教育機関などで登録
- ✓ 個人の活動仲間で登録（2人以上であればOK!）

■ 登録するとできること（今からできる）

- ✓ 専用ロゴマークが使用可能
- ✓ 公式WEBサイトで情報発信
- ✓ TEAM EXPO 2025 Meetingに参加して、共創の促進、チャレンジ仲間との新たな出会い

TEAM
EXPO
2025

TEAM EXPO 2025プログラムに参加することで、会場参加にも応募できる！

②万博会期中 現地で出展・発表 でさらなるPR！（会期中にできる）

■「TEAM EXPOパビリオン」

「TEAM EXPO 2025」プログラム
登録チームを対象にした**会場内での**
展示・発表（有償）

- ✓ 会場内で**約3000チーム**の発表・展示エリアを確保
- ✓ **すでに募集開始**しております！（3回に分けて募集実施）
（詳細：<https://www.expo2025.or.jp/sponsorship/future/#sec1>）

■「ベストプラクティス」

「TEAM EXPO 2025」プログラムの
中から**「実践的で世界各地で再生可能**
な、将来のために活用できる特に優れた
好事例」を選定

- ✓ 選定されると**協会負担で1ヶ月間の出展**が可能！
- ✓ 応募期間：2023年9月19日～2024年3月19日
- ✓ 選定期間：2024年4～8月予定
（詳細：<https://www.expo2025.or.jp/co-creation-index/bestpractices/>）

※「TEAM EXPO パビリオン」「ベストプラクティス」はどちらも**応募が必要**で、かつ、「TEAM EXPO 2025」**プログラムに参加**していることが要件です。



「TEAM EXPO 2025」プログラムの参加が
万博後もレガシーとして継承！

さあ、あなたも**「TEAM EXPO 2025」プログラム**に参加しましょう！

👉 参加登録はこちらから 👉 <https://team.expo2025.or.jp/authentication/registrations/term?locale=ja>

当局も**共創パートナー**（TEAM EXPO 2025 プログラム）に登録し、共創チャレンジを支援しています！

お問合せ先：

仙台市青葉区本町3-3-1 東北経済産業局 商業・流通サービス産業課 TEL:022-221-4914



経済産業省
東北経済産業局



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO2025

共創チャレンジ

震災で廃校になった小学校を活用し、サステナブルな工場野菜を全国に届けます

■ チーム名 株式会社東松島ファーム



取組内容

<https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/659>

私たちは、2011年に発生した東日本大震災で被災した小学校を、LED照明で野菜の栽培する閉鎖型植物工場としてリニューアルし、レタスやベビーリーフ類を中心とした葉物野菜の栽培と、いちごをはじめ色々な作物の研究開発を行いながら、“植物工場”という非常に意義の高い事業を広めるための活動を行っております。

弊社の取り組む植物工場事業を通じて、安心安全な食の提供とサステナブルな植物工場プラントの構築をベースとした被災地復興及び東北エリアや地域の活性化を目指しつつ、世界的な気候変動による農産物への影響や食糧問題、健康問題等の解決に寄与するべく、最先端の技術を被災地から世界に発信していきたいと考えます。

★きっかけ★

日本国内における農業を取り巻く環境は、昨今の天候不順や生産者の高齢化、労働力不足等から、農産物の安定供給や事業の継続性等に多くの問題があるとともに年々深刻さが増しています。また、天候不順や自然災害は日本のみにとどまらず世界的な問題にもなっております。

弊社の取り組む閉鎖型植物工場は、これらの問題を解決に導く1つの方法になると考え活動を始めました。外部環境である天候や日照、季節による温度変化等に左右されずに閉鎖環境でLED照明を用いて農産物を栽培する方法によって、安定した品質を安定供給することが可能となり、安心安全な食の供給が世界中で可能なる技術を普及していきたいと考えます。

共創チャレンジ

世界同時1000人やぶさめ立射演武チャレンジ

■ チーム名 十和田流鎗馬観光連盟



取組内容

<https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/96>

- ① 広大な敷地や実際の馬を用いずとも、競技流鎗馬の一部を体感・理解できる参加型のプログラム「流鎗馬立射演武」を指導するための巡回教室を日本国内で行います。
- ② 「流鎗馬立射演武」解説動画を制作するとともに、リモートでも指導が可能な環境をつくり、国内外への普及活動をします。
- ③ ①および②の参加者が一同に集う（リモートも可）「流鎗馬立射演武」披露イベントを開催します。

★きっかけ★

流鎗馬をフックに、地域の歴史・文化や日本の伝統について身近に感じるとともに、国際的に活躍する場面を設定し、日本人が生み出してきた文化に対する誇りを持って、話したり説明したりできるための教育活動にも取り組んでいます。そこで用いる、「かたち」「やり方」「考え方」から学び、文化の背景にある思考や歴史までを深く知り現代にどう活かすかについて考える機会となる参加・体験型のプログラム「流鎗馬立射演武」を広めたいと思いました。

共創チャレンジ

新しい生活スタイル、冠婚葬祭にサメ革の婦人靴

■ チーム名 **尼崎信用金庫×新宿屋**



取組内容

<https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/1258>

サメ（ヨシキリザメ）の水揚げ量が日本一の気仙沼市ではフカヒレとして使用されているものの、サメの革は軽くて耐久性に優れているため、高級時計のベルトにも使用されていますが、加工が非常に難しく大半が廃棄されています。サメ革の婦人靴が世の中に確立すれば加工業者も増え、地場産業として発展でき復興支援にもつながることも期待でき、また、限りある資源の有効活用（環境課題の解決）として環境問題にも貢献できると考えています。これらの内容をサメ革製品の情報発信、普及を通じて達成していきます。

★きっかけ★

東日本大震災のときに、宮城県気仙沼市に出張中だった弊社スタッフを助けていただき、その恩返しをしたい気持ちで約8年前から気仙沼産のサメ革を使った婦人靴の製造販売を開始しました。このような想いを岸和田ビジネスサポートセンター（Kishi-Biz）に話したところ、より知名度を上げて売上向上を達成することにより、社会貢献も向上することになるとご指導いただき、気仙沼市の企業とコラボレーションし、気仙沼市の新たな特産品を開発することになりました。ここで、Biz型支援センターの広域連携により気仙沼Bizと連携し、地元企業とのマッチング、共同開発が実現。今後さらなる情報発信にて気仙沼市の新たな特産品に育ち、復興に貢献できればと期待しています。

共創パートナー

株式会社マクアケ

■ 応援購入で社会を変えるプロジェクト



取組内容

<https://team.expo2025.or.jp/ja/partner/19>

「Makuake」はアタラシイものや体験の応援購入プラットフォームです。「生まれるべきものが生まれ 広がるべきものが広がり 残るべきものが残る世界の実現」をビジョンとし、幅広いジャンルのアタラシイ製品・体験・サービスを誕生させ、広げるサポートをしていきます。それらに対しユーザーは、応援の気持ちを持った購入行動を通じて、プロジェクトに参加できるサービスとなっています。

○ 支援したい 共創チャレンジ

- ・共創チャレンジ向けのクラウドファンディングのHPを開設する。万博きっかけとして行う共創チャレンジのクラウドファンディングを通常のマクアケのサイト掲載条件と同等に掲載することで、大阪・関西万博をきっかけにサステナブルなしゃかいかや、新しいスタンダードをつくるプロダクト・プロジェクトを生み出す人々を応援する。
- ・世界中の課題を解決するかもしれない一歩になるものを検討する。

○ 地域と万博の 関わりポイント

- ・地域の特産品を地域の名前と併せて発信することで、地域のブランド力を高める。
- ・地域の推しものについてマクアケのクラウドファンディングに挑戦することで更なるPR。